正確、豊富な情報を、見やすく、使いやすく。
五十音やアルファベット、別名ほか、など索引も充実。

成分・素材名
一般的な日本語名、英文名、代表的な別名など。

別名ほか
学名やその他の英文名など。

概要
成分・素材の由来や歴史、一般的な使われ方など。

概説（ナチュラルスタンダード）
ハーバード・メディカルスクールのデータベースと合併。

有効性
症状ごとに有効性レベルを6段階で評価。

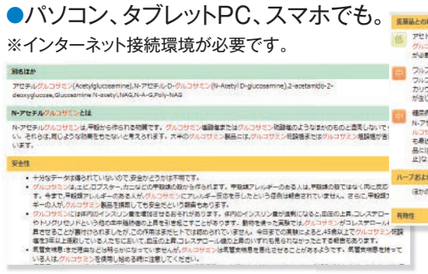
安全性
使用法ごとの安全性レベルを記載。副作用や妊娠中、アレルギー注意事項なども。

強力、多彩な検索機能
成分名、素材名、安全性、有効性など、様々な検索が簡単に素早くできます。

体内での働き
体内での働きや作用機序など。

オンライン版なら PC、タブレット、スマホでも

●書籍版の充実した情報を、強力・多彩な検索機能で、より使いやすく。
●パソコン、タブレットPC、スマホでも。
※インターネット接続環境が必要です。



医薬品と健康食品の相互作用の例

相互作用のある医薬品（一般名）	相互作用レベル	健康食品・サプリメント名
ジゴキシン（心不全治療薬・ジギタリス製剤）	高	ジギタリス
	高	セント・ジョンズ・ワート
	高	ダイオウ
	高	プロカイン
	中	カオリン
	中	カルシウム
	中	甘草
	低	クリシン
	低	グアーガム

世界で“最も信頼できる”健康食品・サプリメント・データベースの日本対応版

米国医学研究所のガイドラインに則り、サプリメント、ハーブ、ビタミンなどについて最新で包括的なシステマティックレビュー手法を駆使して情報を提供。

「本書は必須」と反響

患者さんからの様々な質問に、短い時間で満足する回答ができてありがたい。（開業医）

本書を入院患者に見せて相互作用のある健康食品を納得して止めさせることができました。（病院薬剤師）

このデータベースがなければ健康被害の原因を見逃していた。（総合病院医師）

「ナチュラルメディシン・データベース」は、厚生労働省発行の冊子「健康食品の正しい利用法」の中で、「信頼できる健康食品情報源」として紹介されています。
https://hfnet.nibiohn.go.jp/usr/kiso/pamphlet/ippann.pdf

使用量の目安
使用量の目安や使用法ごとの安全性を記載。

医薬品との相互作用
いわゆる「飲み合わせ」のリスク。
発生頻度や重篤度などから、相互作用リスクを高・中・低の三段階で記載。

ハーブ、健康食品・サプリメントとの相互作用
健康食品やサプリメント同士の飲み合わせのリスクを記載。

特典別冊と併用してさらに便利に

「相互作用早引き事典」
「症状・病態別有効性早引き事典」

同封ハガキで購入者登録をした方にもれなく贈呈。